



2021-22 年度
国際ロータリー会長
シェカール・メータ

Weekly Report Niigata



2021~22 年度
新潟ロータリークラブ会長

石橋 正利



新潟 RC 4 月第 2 例会 (2022.4.12) (Zoom 例会併催) No.3409

(1) ロータリーソング「四つのテスト」ピアノ演奏

(2) 石橋 正利会長挨拶

母子の健康月間として、モンゴルで妊産婦と赤ちゃんを守る救命救急診療を奉仕されている事例をご紹介します。ニュージーランドの助産婦ジュリー・ドックリルさんは、ロータリークラブの協力の元、出産教育のために医療従事者を研修するチームを派遣し、モンゴルでの妊産婦・乳児の健康改善に尽くしました。成果として、乳児死亡の割合が新生児 1,000 人中 27 人から、15 人に削減されました。ドックリルさんは、「何百人ものお母さんと赤ちゃんの命を救うためにささやかな役割を果たせたことを、とても嬉しく思います」とおっしゃっています。

では、映像をご覧ください。研修チームのインスピレーション(ひらめき)となったのは、黒人として初めて南アフリカ共和国大統領になったネルソン・マンデラさんの言葉だそうです。その言葉とは「教育は世界を変えるために用いることができる最強の武器である」と。そして、学習アプローチには、従来の一方的な指示・命令方法とは異なる、対話を通して合意するインタラクティブな方式を取り入れました。これにより、研修を受けた医療従事者たちに、喜び、笑い、自信、信頼が生まれたのです。ネルソン・マンデラさんの言葉は、私も名刺「リーダーの指針」の中で、「行動を伴う夢と希望は、世界を変えることができます」と書かせてもらっています。

次に、ガバナー月信 4 月号から、ロータリークラブ活動の報告内容をお伝えします。

まずは、中条 RC さんは、青少年奉仕事業として、恒例であった新人野球大会、バレーボール大会が中止となった為、スポーツ用品券を胎内市内 4 中学校に寄贈されています。社会奉仕活動として、フードバンクたいない設立を支援し、精米機と会員で持ち寄った食料や物資を寄贈されています。さらに、保育園、幼稚園児にコロナ感染防止キャラクター付マスク 3300 枚を寄贈されています。次に、分水 RC さんは、分水高校ボランティア部さんと一緒に、新潟県フードバンク連絡協議会三条事務局に食料品などをお届けしたそうです。

次に、佐渡南 RC さんは、佐渡南 RC 旗争奪少年野球大会を開催されたそうです。

次に、阿賀野川ライン RC さんは、ボッチャ交流会を開催され、ボッチャを 2 セット協力団体へ寄贈し、小学校等で

使っていただいているそうです。

次に、長岡東 RC さんは、放課後帰宅しても保護者が不在となる小学生をお預かりする放課後児童クラブに、一輪車や竹馬、バトミントラケットなどを贈呈されているそうです。

そして、ガバナー月信には、My Rotary アカウント登録率が載っていました。新潟ロータリークラブは、23.9%です。ぜひ、未登録の皆さんは、登録されて下さい。

私事ですが、西大畑公園に桜を見に行っただけですが、2018 年に新潟ロータリークラブ社会奉仕事業として、コナラ植樹をされた標式を見つけました。

最後に、残念なご報告です。会員 OB の(株)新潟放送・元代表取締役会長の牧野庄三さんのお別れの会に行ってきました。享年 89 歳とのことでした。冥福をお祈りいたします。

(3) ゲストの紹介

ご家族 石本 陽子さん、高橋 歩さん
新潟ロータリーアクトクラブ幹事 高橋 優太さん

(4) ニコニコボックス紹介 (本多 晃委員長)

・河野 泰之君 今月、誕生日でお祝いを戴きありがとうございます。今年もニコニコがんばります。

(5) 幹事報告 (内山 博之幹事)

ウクライナ支援を希望される方は、通常通り例会などの場でロータリー財団に御寄付いただき、「災害救援基金でウクライナ救援活動に寄付したい」と申し添えて頂くと今月末まではウクライナ救援活動の支援に優先的に活用されます。

(6) 4 月 12 日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
83	80	52	65.00

Zoom 参加者 1 名

4 月 19 日の例会予定

会員スピーチ 「ZEB の取り組みについて」

ダイダ(株)新潟支店長 柏木 春彦君

新潟RC・観桜例会懇親会 次第

2022年4月12日 於 イタリア軒

- 17:00 親睦委員会集合
17:30 受付開始
18:00 点鐘・例会開始
18:30 懇親会開始 乾杯
石本隆太郎パストガバナー
芸妓の舞
中締め 高橋秀樹ガバナーエレクト
20:00 お開き

